

2010年2月期 第2四半期決算説明資料

For the Year Ended February 28,2010

Second Quarter Report

2009年10月1日



株式会社 **UCS**

UCS CO.,LTD.

JASDAQ

Listed Company 8787



目次

2010年2月期第2四半期事業概況

1 . 主要数値実績	3 ページ
2 . 主要財務数値	4 ページ
3 . 財務ハイライト	5 ページ
4 . 部門別業績	6 ページ
5 . カード会員数と稼働率	7 ページ
6 . ショッピング取扱高	8 ページ
7 . ショッピングリボ、分割払いの取扱高・残高	9 ページ
8 . 融資取扱高・残高	10 ページ
9 . その他の金融サービス事業	11 ページ
10 . 貸倒および利息返還損失の状況	12 ページ
11 . 資金調達	13 ページ

2010年2月期下期の取り組み

1 . 中期的視点～事業の再生～	15 ページ
2 . 事業構造の改革	16 ページ
3 . 与信モデル改革	17 ページ
4 . 収益構造とコスト構造の改革	18 ページ
5 . 法令遵守	19 ページ
6 . 2010年2月期 業績予想	20 ページ

I 2010年2月期 第2四半期事業概況

(2009/3/1～2009/8/31)

1. 主要数値実績

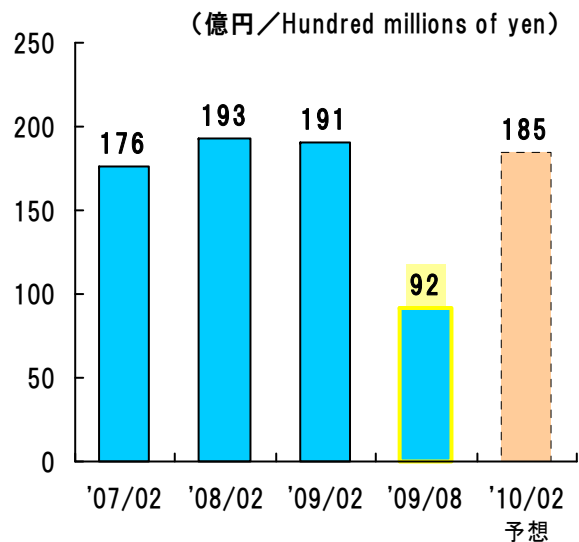
	前中間期 (2008年8月期)	当四半期 (2009年8月期)		前期比増減
営業収益 Operating revenues	9,691百万円	9,286百万円	➡	▲ 405百万円 (4.2%減)
営業利益 Operating income	1,404百万円	616百万円	➡	787百万円 (56.1%減)
経常利益 Ordinary income	1,409百万円	621百万円	➡	787百万円 (55.9%減)
四半期純利益 Net income	837百万円	360百万円	➡	477百万円 (57.0%減)
1株あたり 四半期純利益 Net income per share	44.54円	19.16円	➡	25.38円

2. 主要財務数値

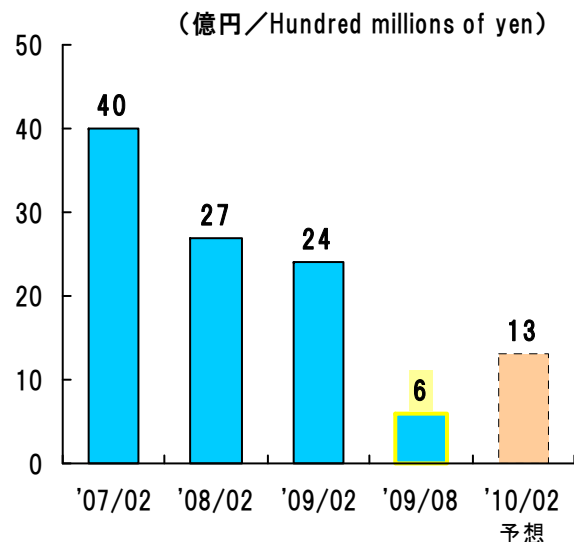
	前期末 (2009年2月期)	当四半期末 (2009年8月期)		増減
資本金 Common stock	1,610百万円	1,610百万円	➡	増減なし
総資産 Total assets	111,910百万円	112,355百万円	➡	4億45百万円 0.4%増
純資産 Total shareholders' equity	15,388百万円	15,467百万円	➡	79百万円 0.5%増
自己資本比率 Shareholders' equity ratio	13.8%	13.8%	➡	増減なし
1株あたり純資産 Shareholders' equity per share	818.20円	822.41円	➡	4.21円増

3. 財務ハイライト

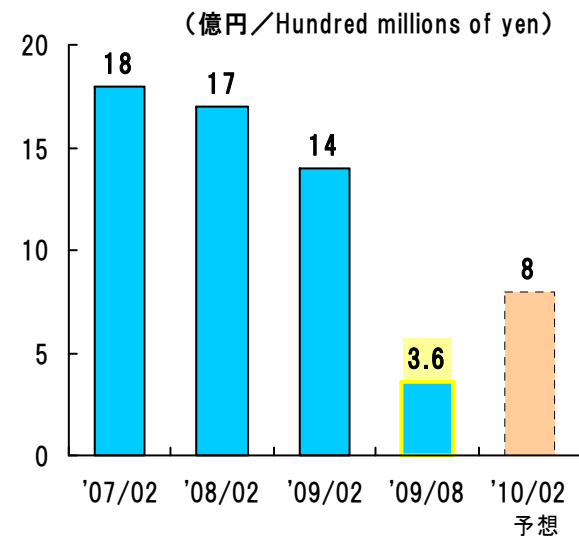
営業収益



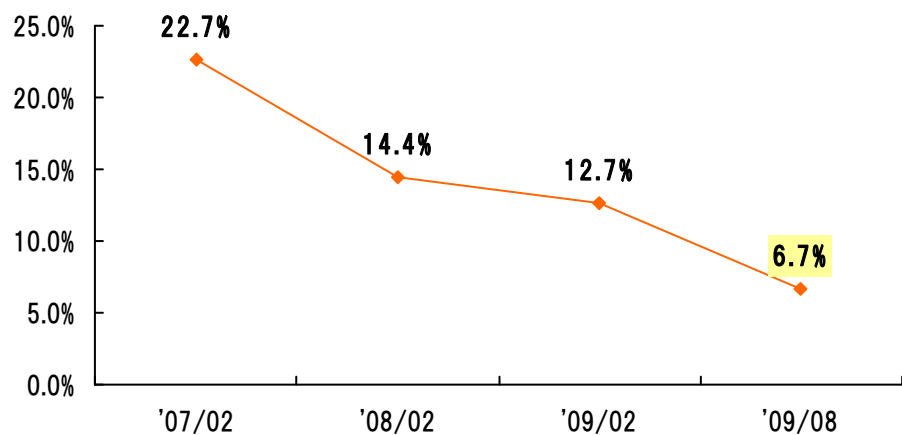
経常利益



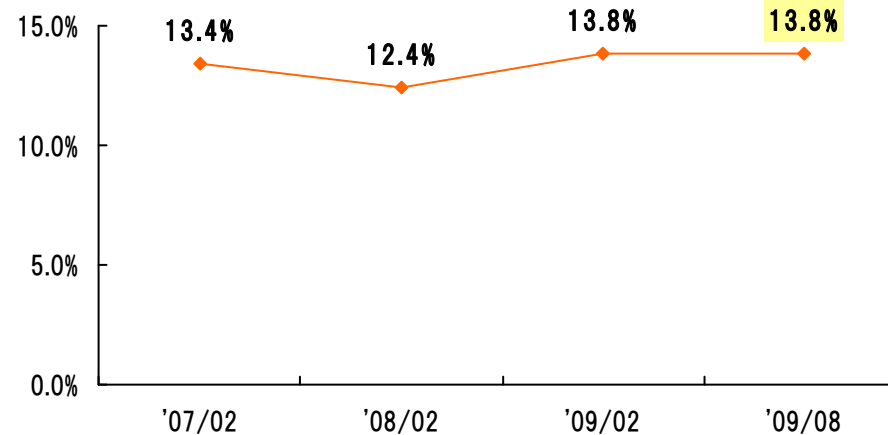
当期純利益



経常利益率



自己資本比率

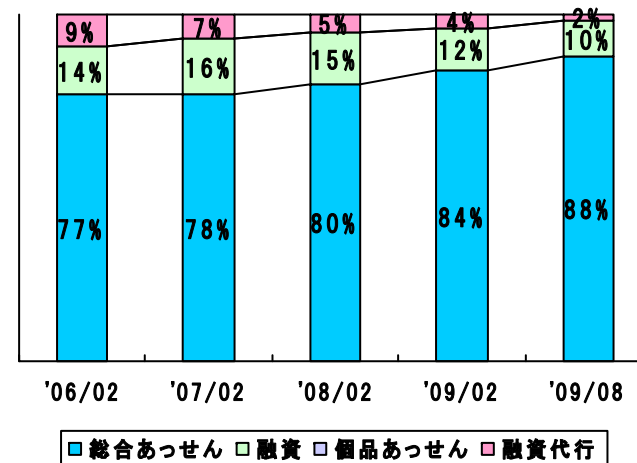


4. 部門別業績

取扱高 Trading volume

(単位：百万円/Millions of yen)

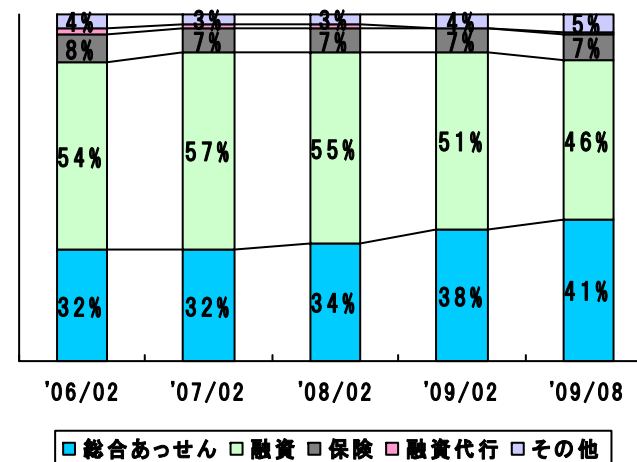
	2008/08	2009/08	前期比増減率
総合あっせん Creditcard shopping	166,830	179,904	7.8%
融資 Loans	25,136	20,008	▲20.4%
個品あっせん Shoppingloans	50	13	▲72.9%
融資代行 Service fee	7,777	5,434	▲30.1%
合計 Total trading volume	199,794	205,361	2.8%



営業収益 Operating revenues

(単位：百万円/Millions of yen)

部門	2008/08	2009/08	前期比増減率
総合あっせん Creditcard shopping	3,554	3,849	8.3%
融資 Loans	5,057	4,310	▲14.8%
融資代行 Service fee	82	57	▲29.8%
保険 Insurance agent profit	638	652	2.1%
その他 Others	358	415	15.8%
合計 Total Operating revenues	9,691	9,286	▲4.2%



5. カード会員数と稼働率

【カード会員数】 **349.8万人** (前期末比15.9万人純増)

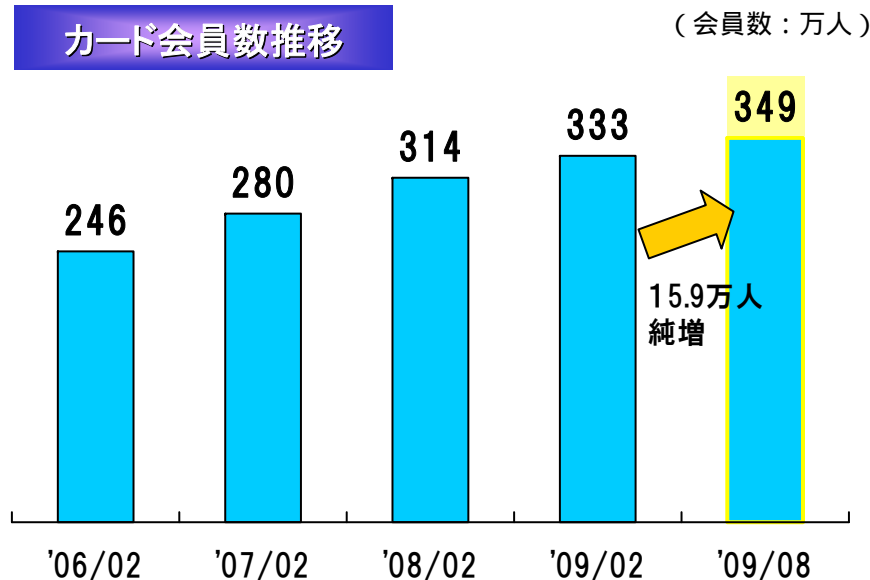
- 新規会員募集 22.7万人 (前期19.4万人)
- カード発行者数 21.0万人 (前期16.5万人)
- 退会者数 5.0万人 (前期 5.7万人)

【稼働率】 月間 **35.1%** / 年間 **55.2%**

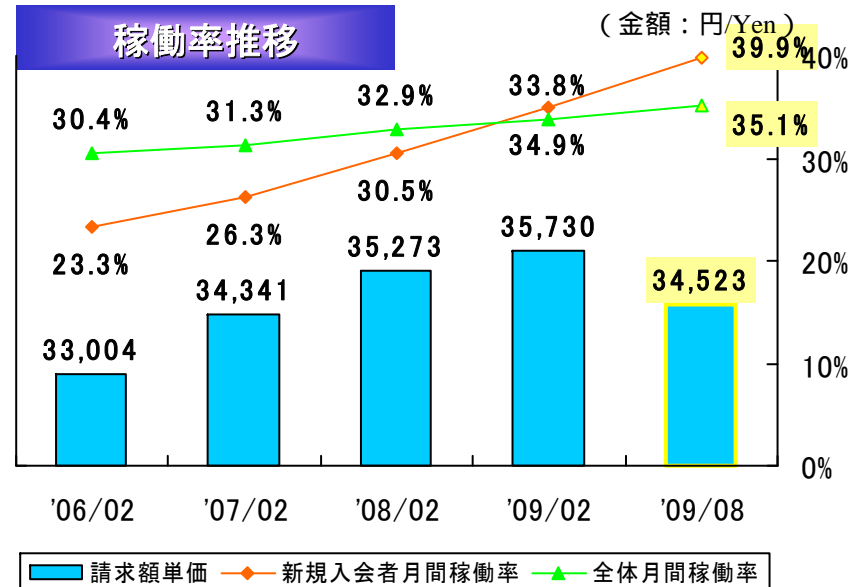
- 新規入会者月間稼働率 39.9% (前期末比5.0%増)
- 月間請求額 34,523円

稼働会員獲得の取り組みが着実に成果をあげ、新規入会者稼働率が全体の稼働率を4.8%上回った。

カード会員数推移



稼働率推移

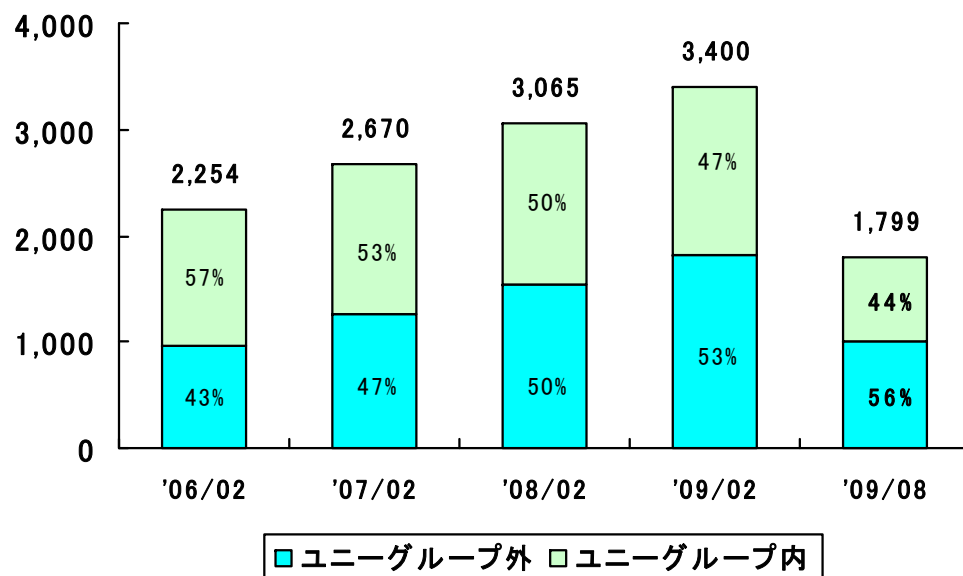


6. ショッピング取扱高

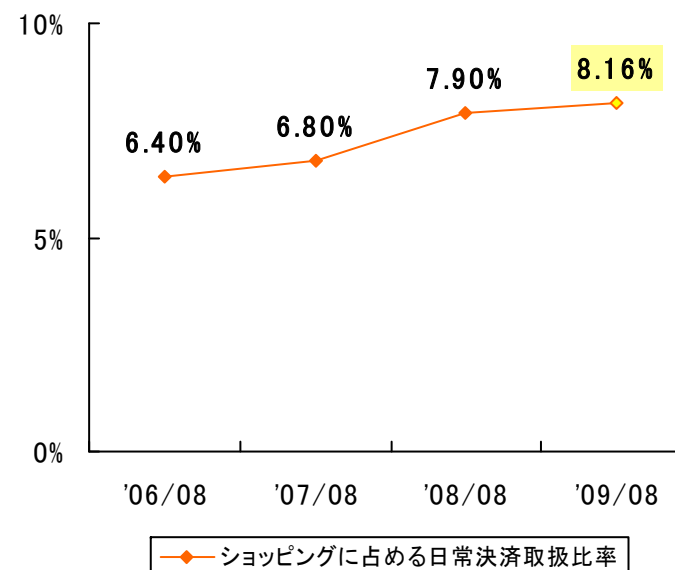
【取扱高】 **1,799億円**（前期比 7.8%増）
 ユニグループ内 800億円（前期比 2.6%増）
 ユニグループ外 998億円（前期比 12.4%増）

消費低迷のなか取扱高の伸びは鈍化するものの、グループ外取扱高ではE T C、日常
 決済を中心に堅調に推移し、グループ外取扱高が56%となった。

ショッピング取扱高の推移



日常決済領域



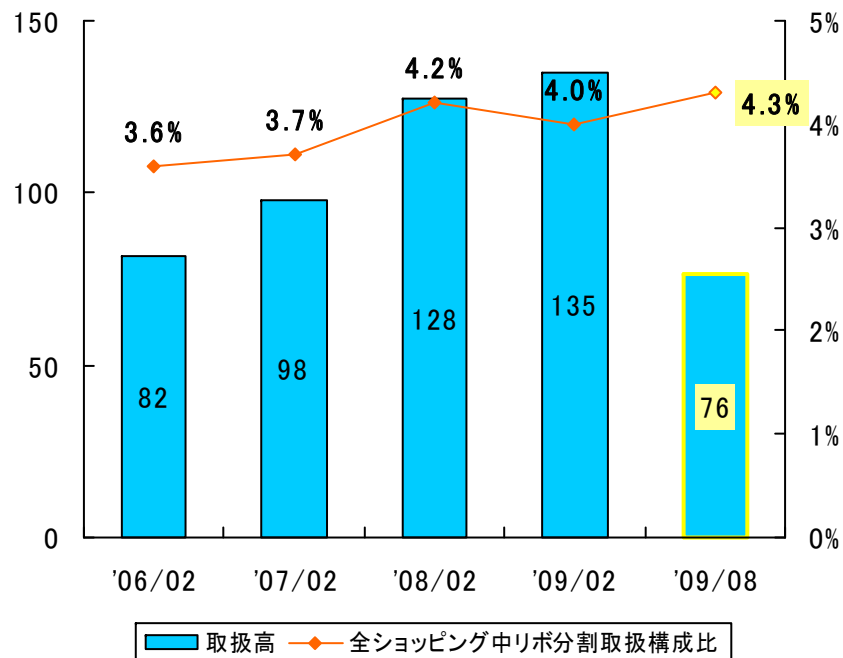
7. ショッピングリボ、分割払いの取扱高・残高

【取扱高】	76.5億円	(前期比 20.3%増)
【残高】	145.8億円	(前期末比 8.0%増)
【営業収益】	9.9億円	(前期比 15.5%増)

残高系商品の取扱高拡大により、残高・収益とも堅調に推移。総合あっせん収益に占める残高商品収益の構成比は前期末より1.4%増加し、25.9%となった。

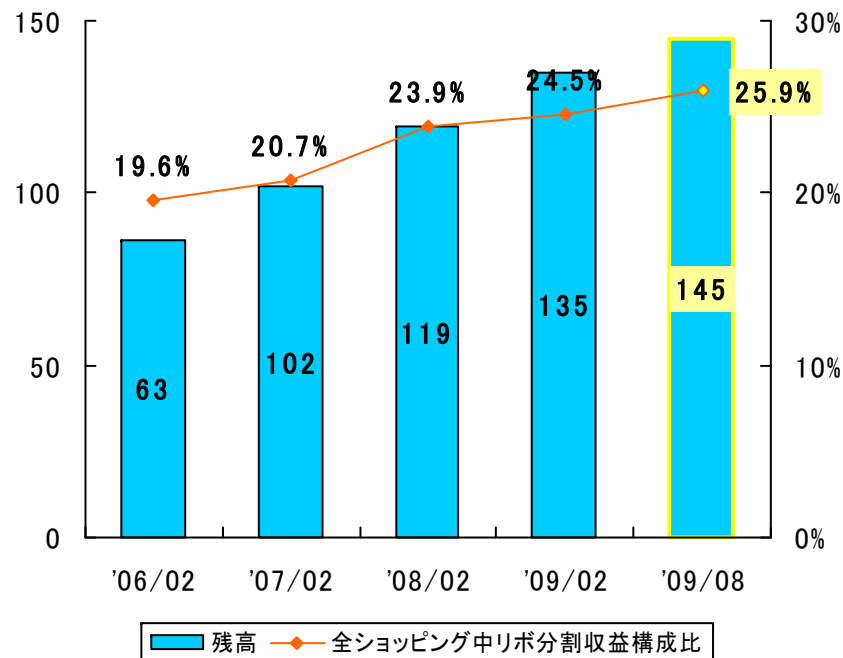
リボ分割取扱高・取扱比率

(金額：億円/Hundred millions of yen)



残高・収益構成

(金額：億円/Hundred millions of yen)

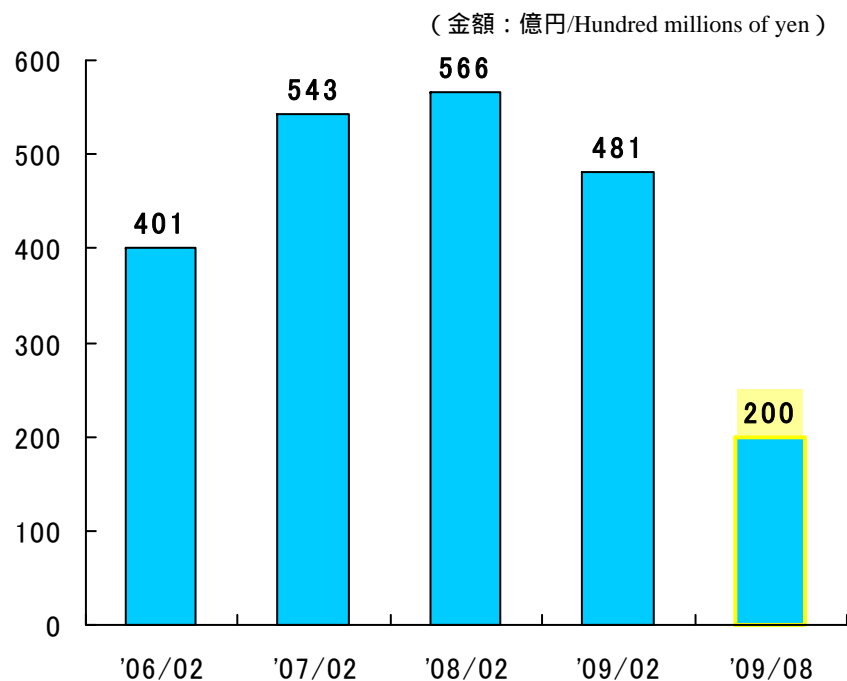


8. 融資取扱高・残高

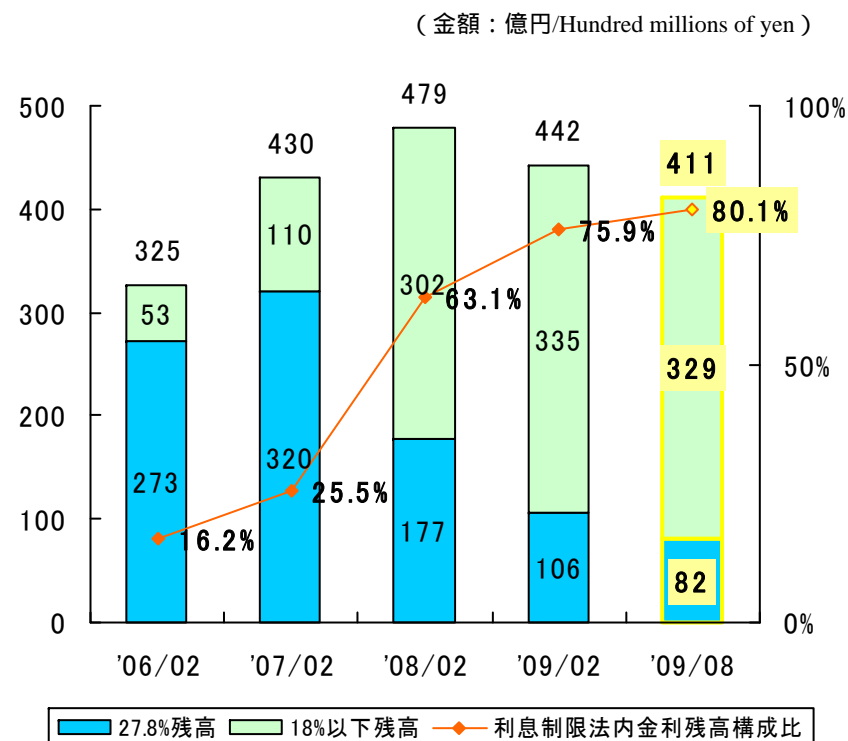
【取扱高】	200億円	(前期比 20.4%減)
【残高】	411億円	(前期末比 6.9%減)
【営業収益】	42億円	(前期比 14.8%減)

総量規制を見据えた与信の厳格化により、取扱高および残高が減少。
利息制限法内の残高構成比が80.1%まで移行完了。

融資取扱高推移



融資残高推移



9. その他の金融サービス事業

【営業収益】 **7.4億円**（前期比 0.6%減）

- ・ 保険ショップを新規に2店舗オープン、1店舗閉鎖し、累計33店舗展開。
- ・ カード会員向けのテレマーケティングが着実に増加しており、保険収益拡大に貢献。
- ・ 旅行は燃油サーチャージ、新型インフルエンザの影響を受け、取り扱いが減少。

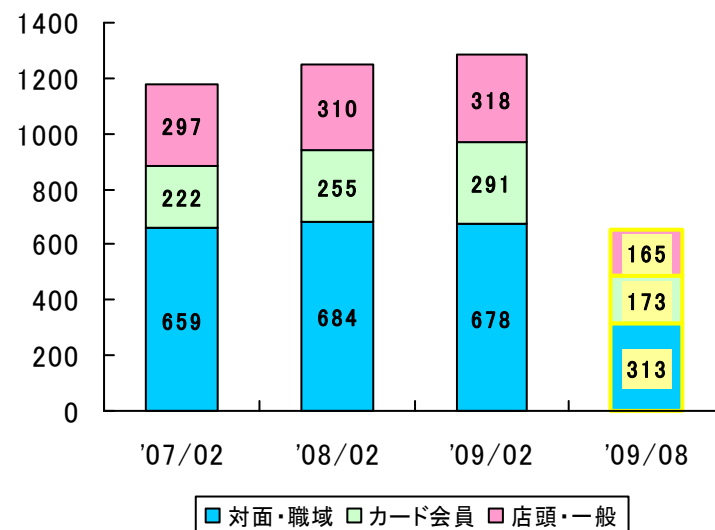
その他事業営業収益

（金額：百万円/Millions of yen）

事業別	2008/08	2009/08	前年増減率
保険	638	652	2.1%
旅行	42	38	-7.4%
リース	58	48	-17.2%
通信販売	6	0	-84.1%
合計	744	740	-0.6%

チャネル別保険営業推移

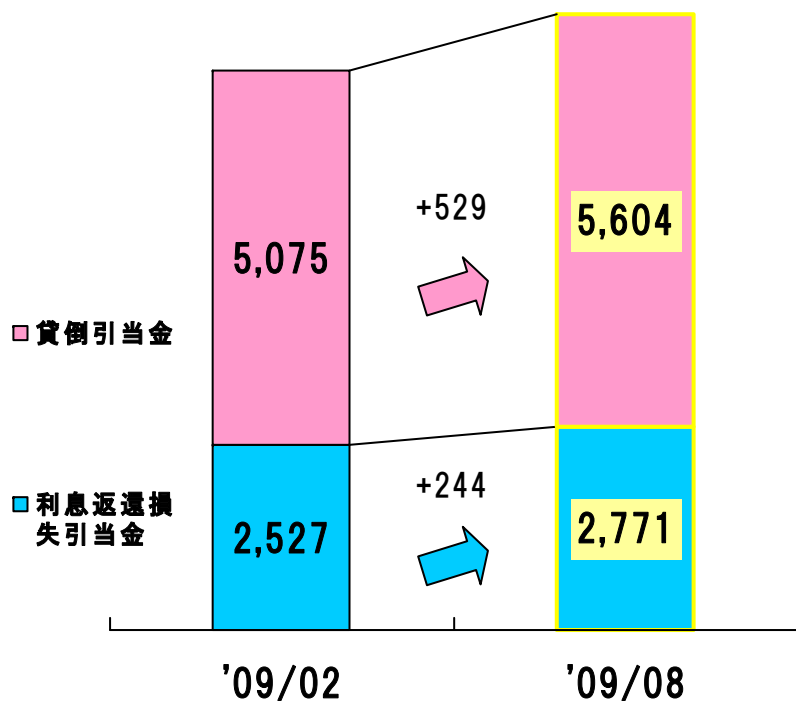
（金額：百万円/Millions of yen）



10. 貸倒および利息返還損失の状況

BS引当金残高

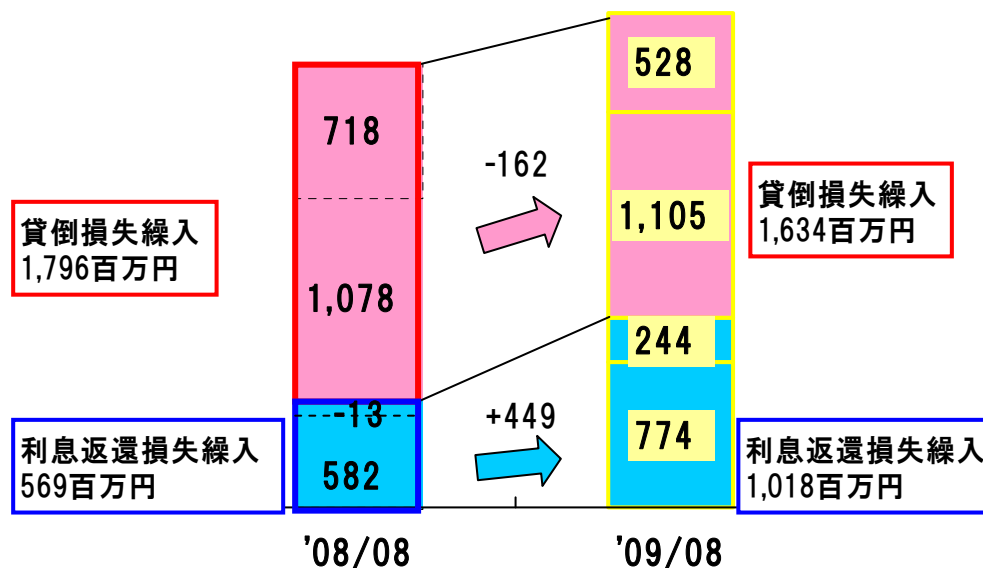
(金額: 百万円/Millions of yen)



	2009/02	2009/08	前期末比増減額
貸倒引当金	5,075	5,604	529
利息返還損失引当金	2,527	2,771	244
引当金合計	7,602	8,375	773

PL繰入額

(金額: 百万円/Millions of yen)



		2008/08	2009/08	前期比増減額
貸倒損失繰入	引当金	718	528	-190
	償却額	1,078	1,105	27
利息返還損失繰入	引当金	-13	244	257
	償却額	582	774	192
合計	引当金	705	772	67
	償却額	1,660	1,880	220

1 1. 資金調達

借入金合計 **718億円**（前期末比35億円減）

長期調達比率は、**81.65%**。

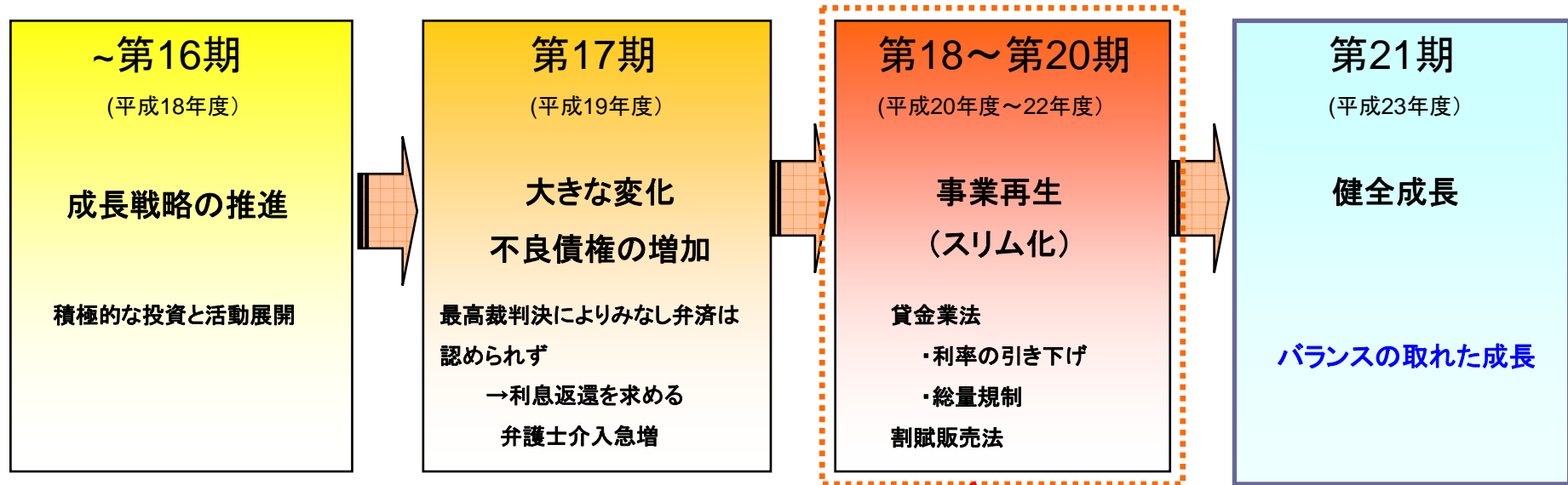
平均調達金利は、**1.46%**。

（金額：百万円/Millions of yen）

	前期末 (2009年2月期)	当四半期末 (2009年8月期)	増減
短期借入金	12,190	13,190	+1,000
長期借入金	54,700	50,200	-4,500
債権流動化（長期）	8,500	8,500	0
長期調達比率	83.83%	81.65%	-2.18%
平均調達金利	1.46%	1.46%	0

Ⅱ 2010年2月期 下期の取り組み

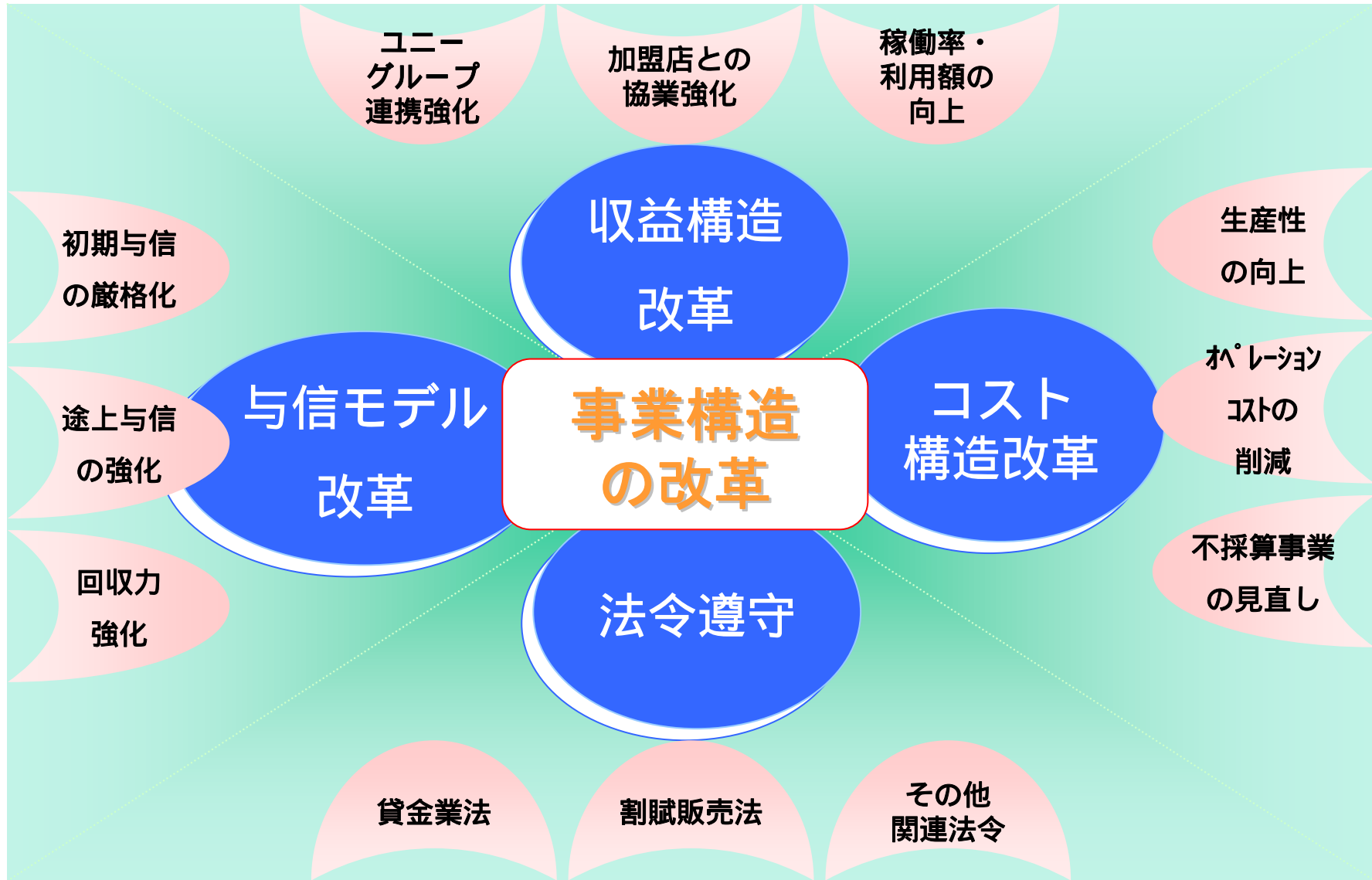
1. 中期的視点 ～事業の再生～



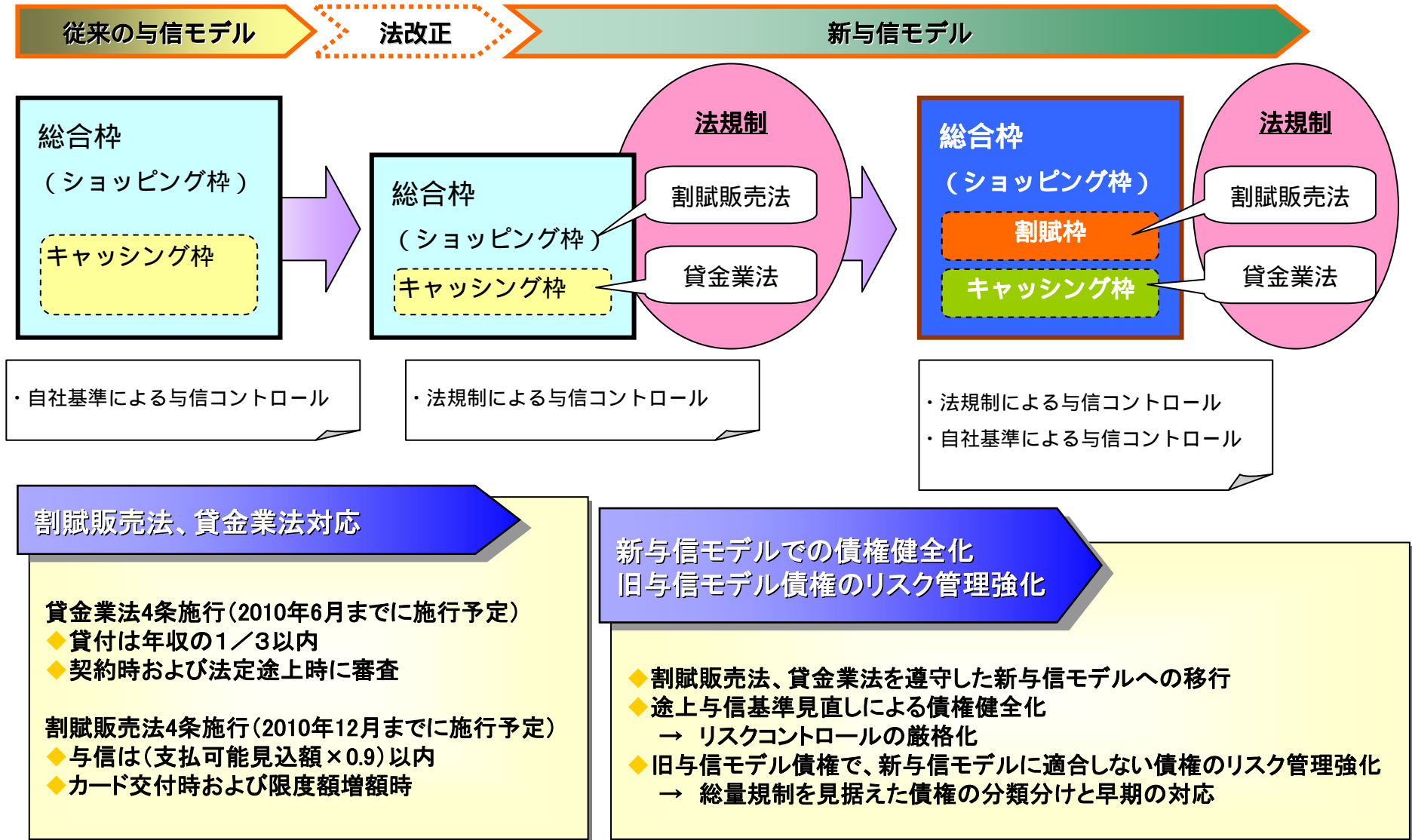
貸金業法への対応とカード事業の再生を優先的に進める。

1. 貸倒関連費用の増加を止め、クレジットリスクを一定水準以下にする。
2. すべての活動をスリム化し・先鋭化し、全体のコスト削減と生産性向上を図る。

2. 事業構造の改革



3. 与信モデル改革



4. 収益構造とコスト構造の改革

カード事業 の収益拡大

- ◆ 会員募集…ユニーグループ店頭を中心とした募集チャネルの集中と効率化
- ◆ 請求単価と稼働率…ユニーグループと企画強化、バイUCS運動推進
- ◆ 総合あっせん…リボ・分割払い拡大、大型加盟店との販売促進企画による取扱高拡大
- ◆ 融資…総量規制に備えた年収取得活動の推進、貸金業法に適合した残高の確保
- ◆ WEBの活用…ぽいん貯モールの拡大、ECサイトとの連携強化

保険・ その他金融 サービスの 拡大

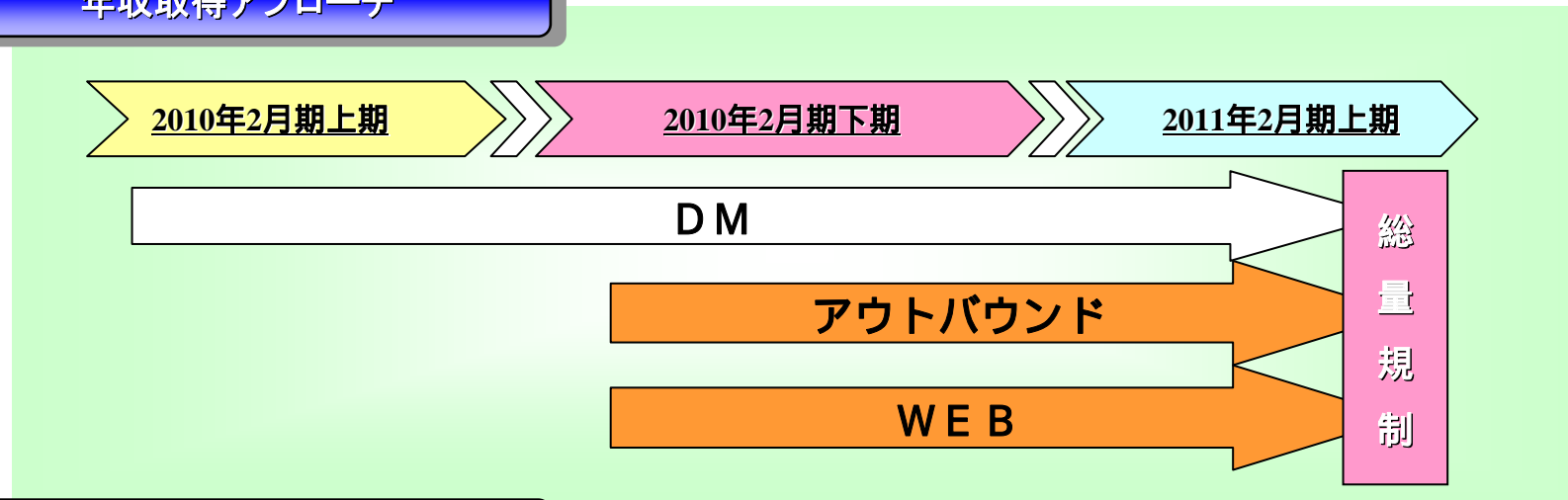
- ◆ 保険代理店としての基盤整備と特級代理店資格取得
ユニーグループとのユニーグループ職域、ショップ、UCSカード会員の強化
若年層向けにWEBを活用した新しいチャネル開発
- ◆ 旅行…提携先との協業によるサービス拡充、WEBの活用
- ◆ その他…Uポイント交換ショップ

コスト削減 生産性向上

- ◆ 不採算活動の見直し
- ◆ WEBの活用…WEB明細、融資明細拡大
- ◆ オペレーションコストの削減、業務プロセスの効率化
- ◆ ユニーグループによる共同購買

5. 法令遵守

年収取得アプローチ



システム対応が必要な項目

書面の交付	事前書面	総量規制	名寄せ
	契約締結時書面		新規 / 途上与信
	重要事項変更書面		年収管理
指定信用情報機関制度	登録	上限金利	利息制限法金利の適用
	照会		遅延損害金引き下げ
			A T M手数料

6. 2010年2月期 業績予想

(Hundred millions of yen)

	2010年2月期 予想	前期比
営業収益 Operating revenues	185億円	△ 3.6%
経常利益 Ordinary income	13.5億円	△44.4%
当期純利益 Net income	8億円	△44.4%